

## 採用担当者意識調査レポート vol.8

# コロナ感染拡大を受けても、企業の人材不足は継続

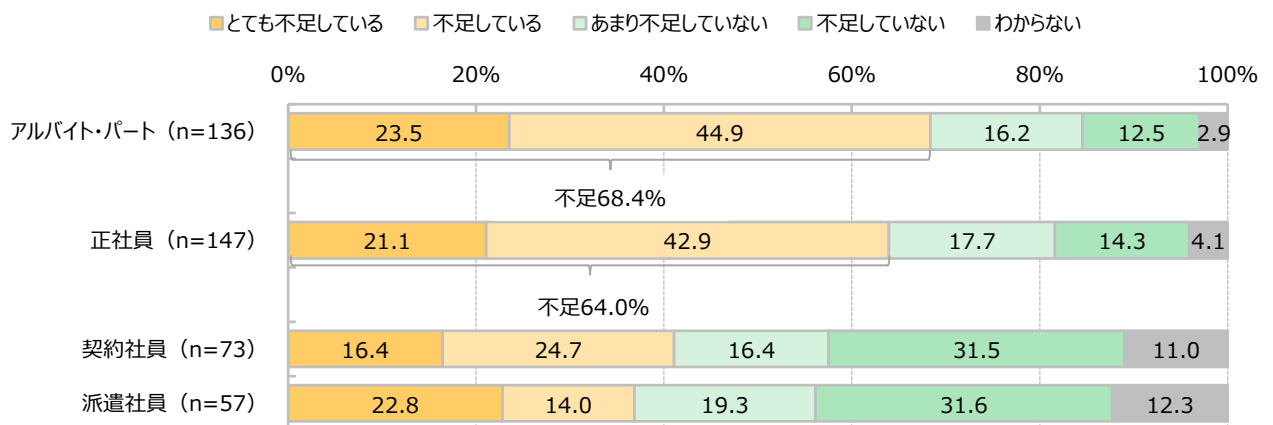
採用担当者へ聞くホットピック・アンケート。今回は人材不足の状況と推移（P.1～2）、採用や育成で抱える課題（P.3）、採用・勤怠管理システムの利用状況と利用しない理由（P.4～5）を伺いました。（調査期間：2022年7月5日～8月4日、回答者プロフィール：P.6参照）

はじめに、足元の人材不足感を聞きました。雇用形態別（上図）では、「とても不足している」「不足している」の合計が高いのは、アルバイト・パートで68.4%、次いで正社員で64.0%という結果でした。一方、「不足していない」と答えた企業は、アルバイト・パートと正社員で1割強に対し、契約・派遣社員では約3割を占めています。

業種別（下図）では、飲食/小売/サービス業のアルバイト・パートが不足81.6%で全体より+13.2ポイント、製造・建設/運輸業の正社員が不足82.9%で全体より+18.9ポイントとそれぞれ上回っています。業種ごとの、全従業員に占めるアルバイト・パートや正社員の雇用割合が反映された結果と言えます。

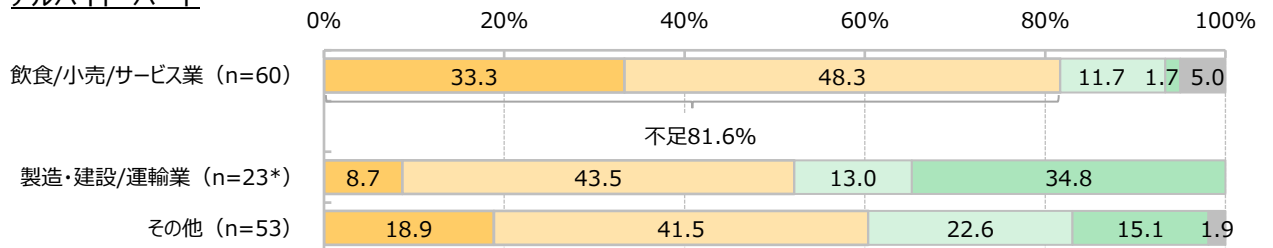
### Q ▶ お勤め先で人材が不足していると感じますか。

（単一回答）【対象：全員】※「この雇用形態の従業員はいない」と回答した人を除いて集計

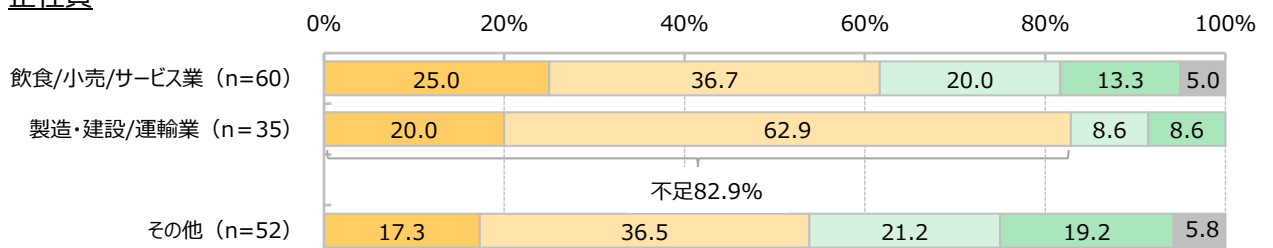


### ▶ 業種別

#### アルバイト・パート



#### 正社員



\*回答数 (n) が30未満の場合は参考値として掲載しています

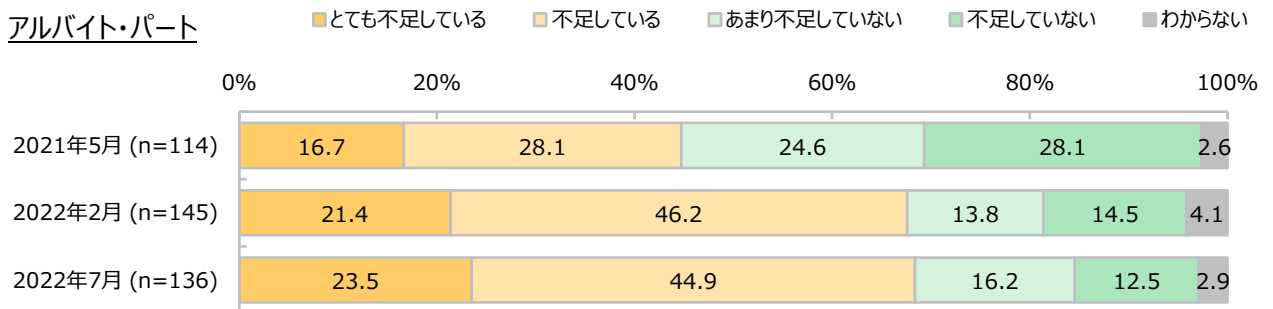
全ての雇用形態で人材不足感が強まる

次に、人材不足感の直近の推移を見ていきます。アルバイト・パートと正社員の人材不足感が特に強まった2021年5月～2022年2月の期間ほどではないものの、「とても不足している」「不足している」は微増しています。また、契約社員や派遣社員でも「とても不足している」「不足している」は増え、全ての雇用形態で過去2回を上回る結果となりました。

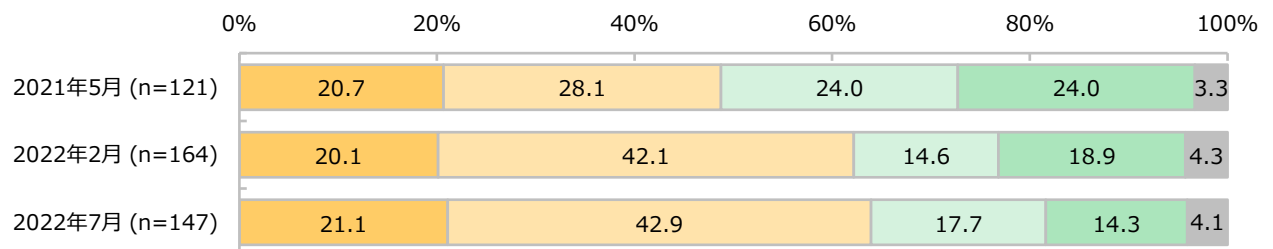
調査時点の2022年7月はコロナ感染者数が過去調査時を大きく上回っていますが、政府による行動制限が行われていない中で、コロナ感染が拡大しても、企業の人材不足感は継続していると言えそうです。

▶時系列

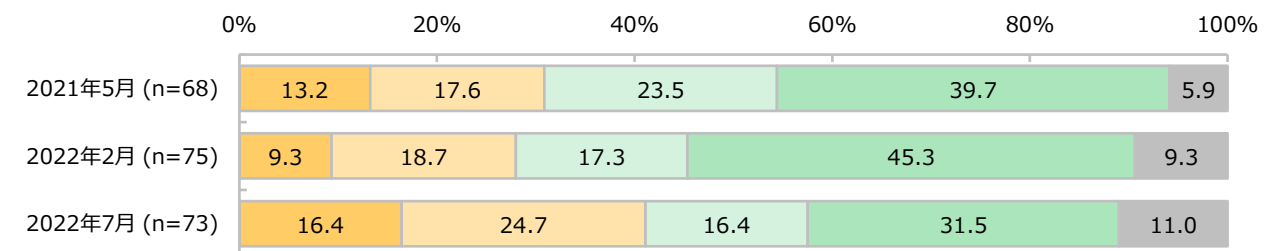
アルバイト・パート



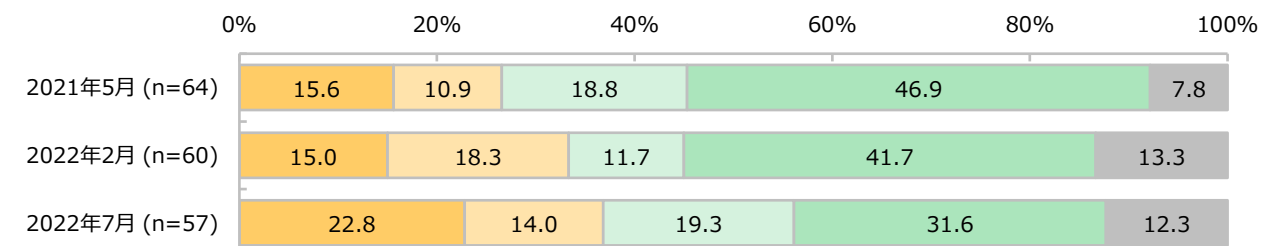
正社員



契約社員



派遣社員



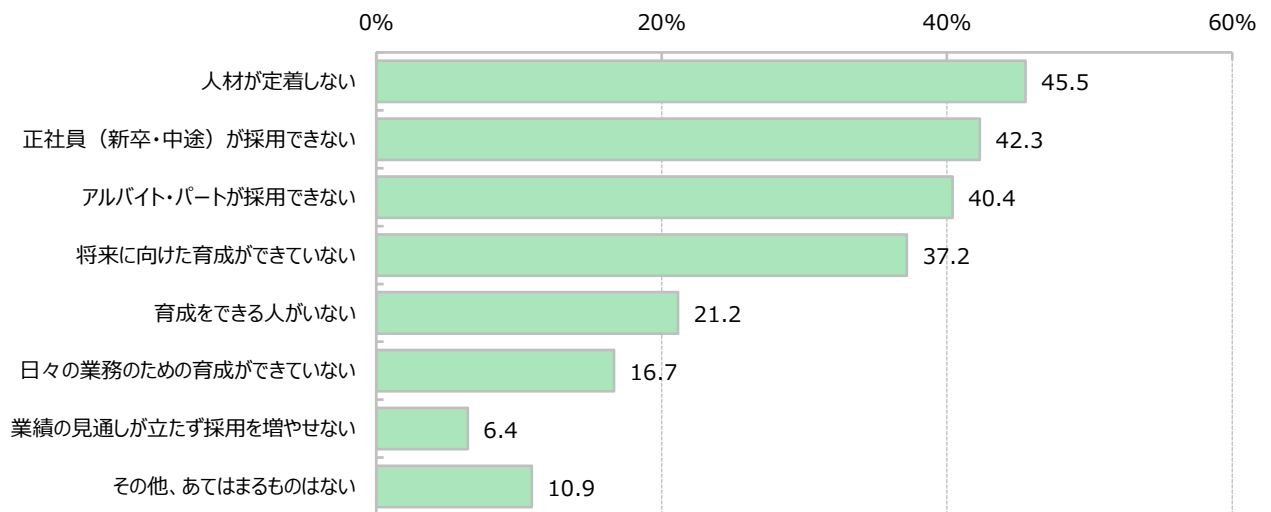
定着や採用に課題を抱える企業が、それぞれ4割を超える

コロナ禍3年目を迎える中、各社が抱える採用や育成の課題（上図）を聞くと、半数弱が「人材が定着しない」を挙げ、「採用できない」「将来に向けた育成ができていない」も4割前後と、課題が多岐にわたっていることが予想されます。「採用できない」と答えた企業の状況（下図）は、応募の量・質を確保できないという回答が4～7割台ですが、アルバイト・パートで「辞退が多い」33.3%も目立ちます。自社の面接前に他で決まり辞退というケースも想定されるため、応募があったらすぐ面接を組むといったスピード感のある対応が、企業に求められているのかもしれません。

また、課題（上図）で「業績の見通しが立たず採用を増やせない」と答えたのは6.4%のみでした。コロナ禍当初は、先行きが見通せないため採用できないという声もありましたが、そうした懸念は薄まっているようです。

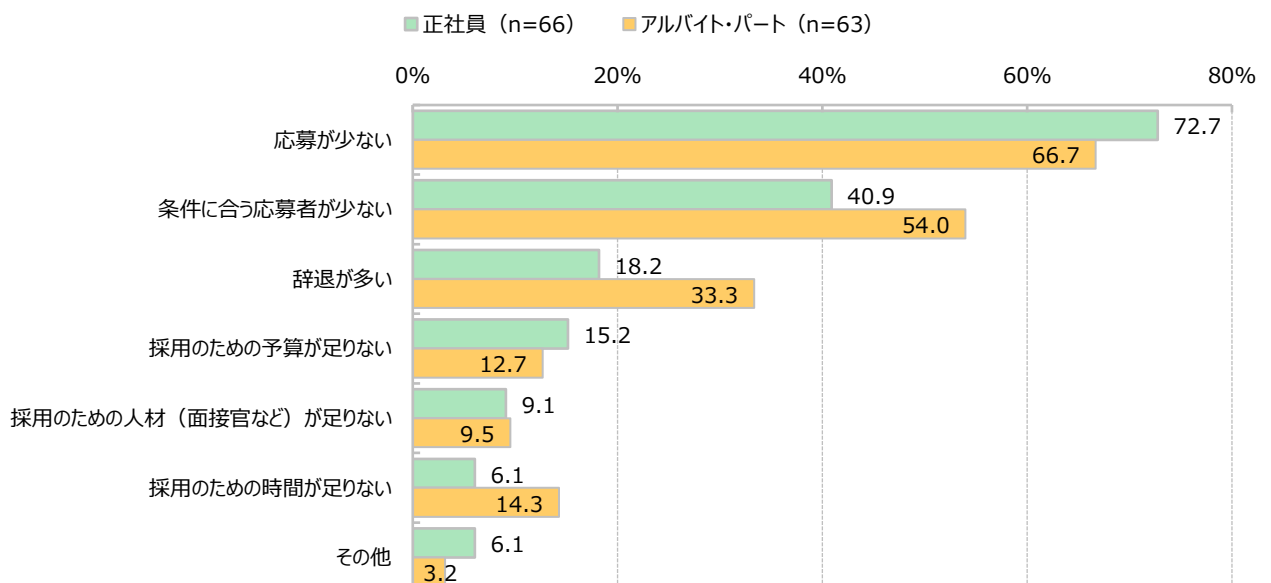
Q ▶採用や育成に関して、課題と感じていることを教えてください。

（複数回答）【対象：全員（n=156）】



Q ▶「正社員（新卒・中途）が採用できない」「アルバイト・パートが採用できない」とお答えになった方に伺います。採用に関する状況としてあてはまると思うものをお選びください。

（複数回答）【対象：前問で「正社員（新卒・中途）が採用できない」「アルバイト・パートが採用できない」と回答した人】



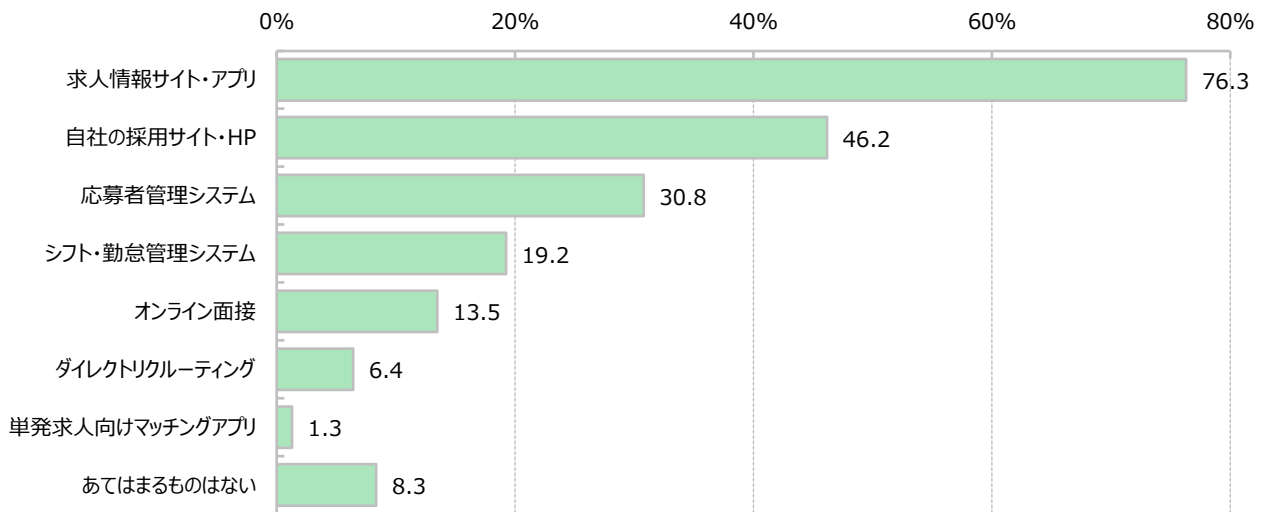
求人情報サイト・アプリや自社の採用サイト・HPの利用が広がる

人事業務におけるIT化の状況として、利用しているサービス・システム（上図）では、76.3%の企業が「求人情報サイト・アプリ」、46.2%が「自社の採用サイト・HP」、30.8%が「応募者管理システム」と答え、比較的利用が進んでいることが分かります。それ以外にも日々新たなサービス・システムがうまれています。 「ダイレクトリクルーティング」や「単発求人向けマッチングアプリ」は1割未満など、利用はまだ限定的と言えます。

利用しない理由（下図、次ページ）では、「使わなくても困らないから」が多いですが、どのサービス・システムについても「わからない」に3割前後の回答が集まっています。そもそも知らなかった、特に理由はなく検討してこなかったという状況の企業もいるでしょう。

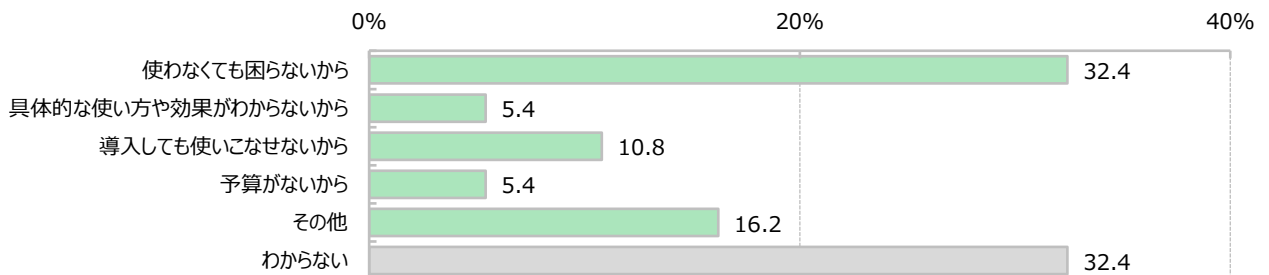
Q ▶ 貴社で利用しているサービス・システムについて教えてください。

（複数回答）【対象：全員（n=156）】

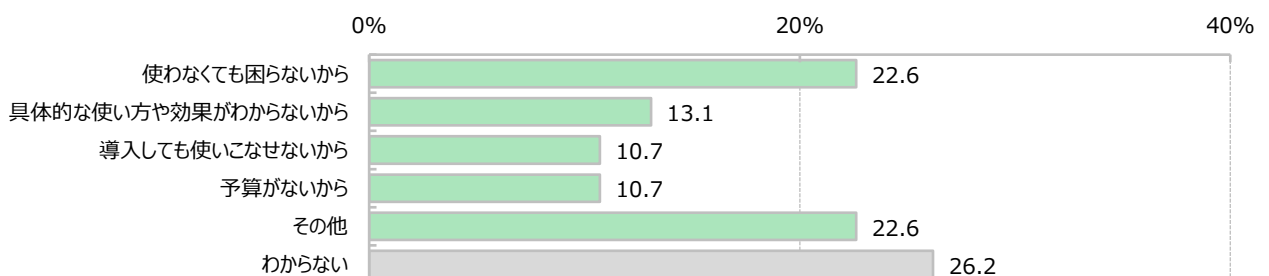


Q ▶ 前問で選択しなかったサービス・システムについて、利用していない理由は何だと思われますか。（複数回答）

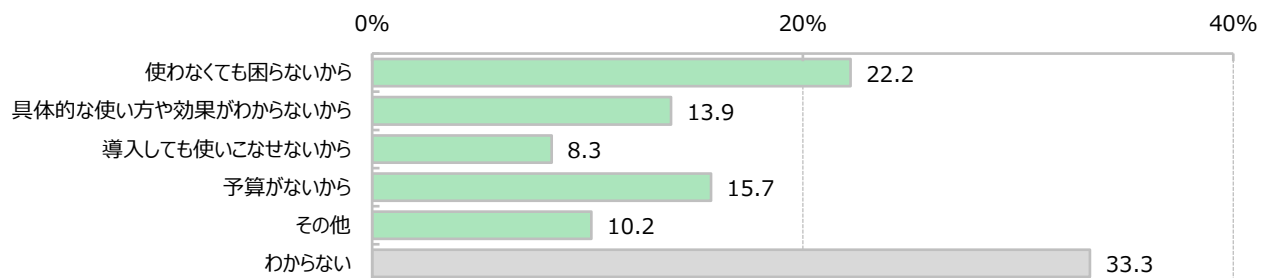
求人情報サイト・アプリ (n=37 / 非利用割合23.7%)



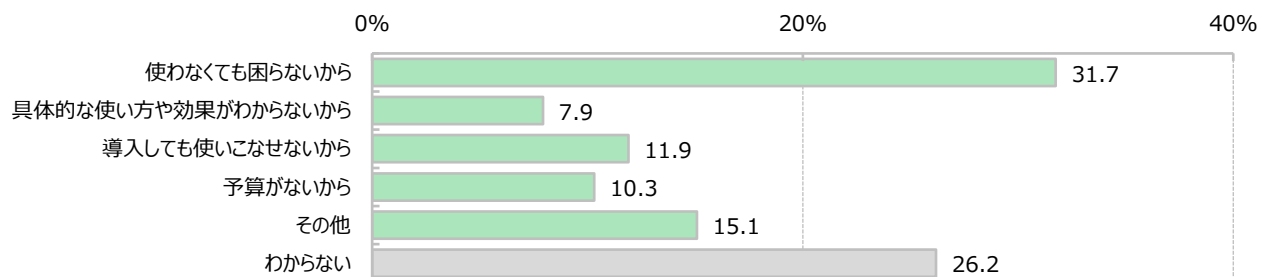
自社の採用サイト・HP (n=84 / 非利用割合53.8%)



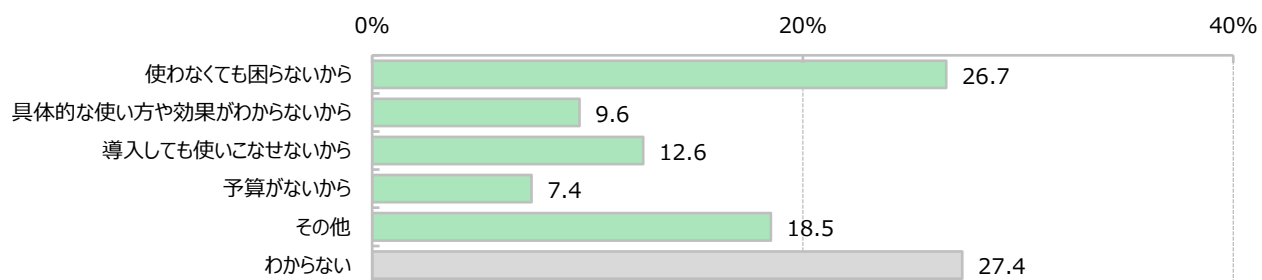
応募者管理システム (n=108 / 非利用割合69.2%)



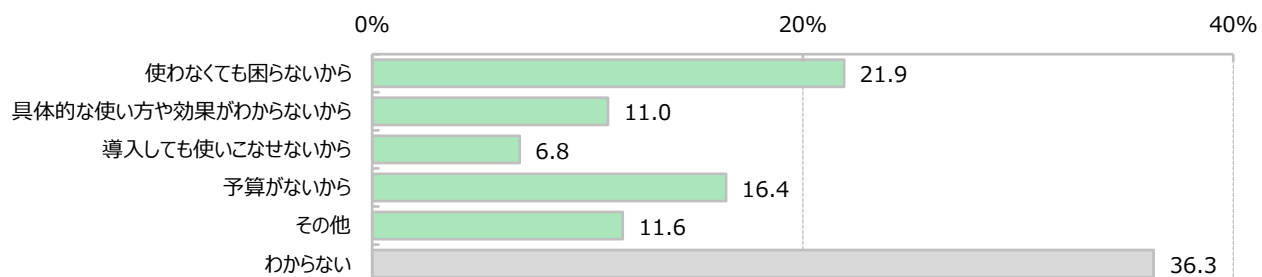
シフト・勤怠管理システム (n=126 / 非利用割合80.8%)



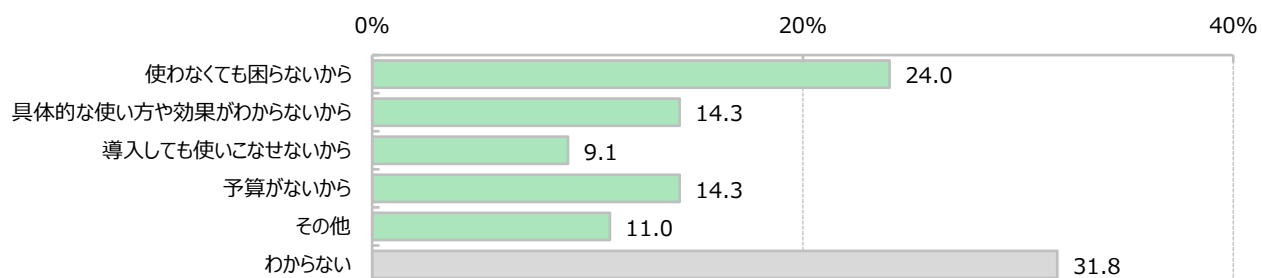
オンライン面接 (n=135 / 非利用割合86.5%)



ダイレクトリクルーティング (n=146 / 非利用割合93.6%)



単発求人向けマッチングアプリ (n=154 / 非利用割合98.7%)



## 調査概要

- アンケート方法：インターネットアンケート
- 対象：弊社メールマガジン会員・採用担当者向けサイト訪問者
- 調査期間：2022年7月5日（火）～8月4日（木）
- 有効回答数：156

※レポート内の数値は、集計結果の小数点第2位を四捨五入しているため、構成比の合計が100にならない場合があります。

## 回答者プロフィール (n=156)

<地域>		(%)	<従業員規模>		(%)
北海道・東北		7.7	5人未満		12.8
北陸・甲信越		1.3	5～30人未満		40.4
関東		42.3	30～100人未満		19.2
東海		16.0	100～300人未満		15.4
関西		19.2	300～1,000人未満		9.0
中国・四国		5.1	1,000人以上		3.2
九州		8.3			
<業種>		(%)			
サービス業		21.8			
製造業・建設業		13.5			
小売業		12.2			
医療・福祉関連業		10.9			
運輸業		9.0			
人材サービス業		7.7			
飲食業		7.1			
金融・保険・不動産業		1.9			
情報通信業		1.3			
その他		14.7			